

廃プラスチック削減の取り組み

消費・安全局消費者行政・食育課、消費者行政研究会

開催日: 令和2年8月31日(月)～9月4日(金)＜5日間＞開催

来場者: 333人

内容: 多くの事業者が、地域貢献や環境保護の観点から、地域の環境美化活動に参加しています。消費者行政研究会の会員企業等が行っている廃プラスチック削減の取り組みとして、「森のタンブラー」による使い捨てプラスチックカップの削減や、「食べられる食器」、使用後は土に還することができる「大麦ストロー」の利用などについてご紹介しました。また、森のタンブラーは、当省にある食堂「手しごとや 咲くら」とのコラボ企画で、食堂で食事をされた方々に使っていました。



植物繊維を55%活用した「森のタンブラー」をパネル解説し、実物を展示



担当者による「森のタンブラー」についてのわかりやすい解説をビデオ放映



パネル展示により「森のタンブラー」の様々な地域、団体による取り組みを紹介



「食べられる食器」として、食べることが可能なコップ、トレイ、スプーン等を展示



麦わらから作られた「大麦ストロー」についてパネル解説、実物を展示



大きな垂れ幕の展示、また、食堂とのコラボ企画もパネルにより案内